

# 事務事業評価シート1 (一般事業)

1 基本情報		事業番号	0116/201010/03/09	事業の種類	1
年度	20	事務事業名	美化センター管理運営事業	作成日	重要度
予算事業名	美化センター管理運営事業		担当課名	環境課	
政策名	環境にやさしい、うるおいのあるまちづくり		実施計画への記載	有	主要事業の指定
施策名	廃棄物処理				無
根拠法規及び関連法規	相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則				
事業の目的	誰のために(具体的に)	相生市全市民			
	誰(何)を対象として	相生市全市民			
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ焼却施設の維持管理に努め、分別収集によるごみ減量、資源化の促進を図ることにより、安全で安定したゴミ処理施設とする。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみ焼却施設の維持管理事業				
活動実績	項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度計画
	焼却稼働日数	日	247	244	248	250
	搬入量	t	11,972	11,912	11,482	11,298
	焼却量	t	9,275	9,308	9,371	10,000

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		18年度決算	19年度決算	前年比	20年度決算	前年比	21年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.083	0.085	102.4	0.083	97.6	0.084	101.2	
	主幹以下職員	2.000	2.000	100.0	2.000	100.0	2.000	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	17,909,634	18,141,585	101.3	17,634,678	97.2	17,705,664	100.4	
	事業費	214,868,101	200,212,166	93.2	194,331,411	97.1	194,909,000	100.3	
	合計	232,777,735	218,353,751	93.8	211,966,089	97.1	212,614,664	100.3	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	30,521,286	57,772,377	189.3	55,799,000	96.6	59,372,000	106.4	
	一般財源	202,256,449	160,581,374	79.4	156,167,089	97.3	153,242,664	98.1	
	合計	232,777,735	218,353,751	93.8	211,966,089	97.1	212,614,664	100.3	

## 4 評価指標

[有効性]

指標名1	市民1人が1日に出すごみ量								
指標説明(式)	家庭ごみ量 ÷ 人口								
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
g	目標	672	670	99.7	658	98.2	620	94.2	
	実績	687	671	97.7	636	94.8			
指標名2	事業系ごみ								
指標説明(式)	排出ごみ量								
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
kg	目標	3,270	3,200	97.9	3,450	107.8	3,500	101.4	
	実績	3,285	3,442	104.8	3,578	104.0			

[効率性]

指標名1		家庭系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		家庭系ごみ÷家庭系総ごみ量							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	実績	42	42	98.6	42	101.2	42	99.5	
指標名2		事業系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		事業系ごみ処理費÷事業系総ごみ量							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	実績	27	25	93.0	25	96.5	24	98.0	

### 5 事業の評価(20年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
有効性	市民サービス	市民生活に欠かせない事業として貢献している。	5	5
効率性	コストの節減	施設の維持管理等、収集計画、処理計画をたて、適正な管理運営を図り経費削減に努めた。	5	5

### 6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	施設の延命化に努めるとともに効率的な運転、維持管理に努め、コスト削減に努める。

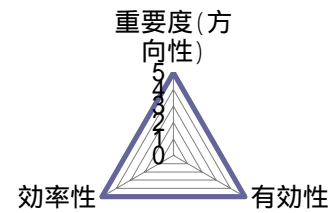
### 7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた21年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	分別の徹底を図り、資源ごみの売却収入増により、処理経費充当によるコストの軽減に努める。
H20	H21予算反映額	1,052,000

(2) ヒアリング時指摘事項

--	--	--



検討の有無	-
総合指標	20